

「徳島県西部圏域振興計画(第4期)」令和3年度の取組概要

～「徳島・にし阿波」の認知度向上とフィールドを活かした地域づくりを推進～

重点項目1 観光・移住・交流による地域活力の創生

1 アフターコロナを見据えた「にし阿波」プロモーション体制づくり

●ニューノーマル対応の戦略的な情報発信、今だからこそできる安全安心な観光地域づくりと新たな魅力の発掘

- ・BtoBとして、米・仏・豪・香港等の旅行会社へオンラインを活用したプロモーション・商談会を展開
- ・BtoCとして、ITE香港2021(展示会)への出展(7月)や、オンラインやSNSを活用し、外国人に対し、にし阿波の情報を直接発信
- ・観光地域づくり法人「そらの郷」と連携して、観光関連事業者を対象とした「にし阿波ツーリズムカレッジ」を実施



ITE香港2021

2 深化する「にし阿波」魅力づくり

●にし阿波の魅力や暮らしを発信し、関係人口や移住者の増加・定住化を推進

- ・移住希望者等を対象に「徳島『にし阿波を体感！』オンラインツアー」を開催(9月)
- ・都市部企業を対象に「にしアワーケーション」体験会を開催(11月)



徳島「にし阿波を体感！」オンラインツアー

3 地域を挙げた「おもてなし」態勢づくり

●観光事業者や地域住民のおもてなし意識の向上、主要幹線道路の整備によるアクセスの向上

- ・住民が主体のにし阿波体験プログラム「あわこい」10周年を記念し、通常のプログラムに加え、フォトツアーを開催(R4.1～2月)
- ・一般国道439号「落合工区」の整備(危険箇所解消、剣山・落合集落等へのアクセス向上)(R4.3月開通予定)

重点項目2 豊かな地域環境の次世代継承

1 美しい自然環境との共生

●参加型の環境教育や自然保護等の活動を通じてさらなる「剣山ファン」の拡大を推進

- ・希少植物の保護ネットを設置(6月)、樹木ガードの設置及び管理方法の研修会を開催(9月)
- ・剣山での「はじめての山登り(ジュニア・ネイチャーリーダー養成)講座」を開催(10月)



夏休みエコサイエンス教室in 東みよし町

2 良好な地域環境の創造

●省エネルギー対策を推進するため道路照明灯のLED化を推進、将来の環境保護活動に携わる人材を育成

- ・管内22路線において、道路照明灯302基のLED化を実施
- ・エコサイエンス教室を開催(地球温暖化等の学習と実験、水素燃料電池自動車を見学)(7月)



再造林地での植栽保護ネット設置

3 環境資源の積極的な活用推進

●野生鳥獣の捕獲促進のためジビエ料理の普及・定着、循環型林業確立へ伐採後の造林を推進

- ・外食需要減退の影響を受けた「阿波地美栄」について、消費拡大キャンペーン等を実施(R4.2月)
- ・「にし阿波循環型林業支援機構」の支援をさらに進めるため、造林の低コスト・省力化を推進

重点項目3 誰もが安全で安心できる地域社会の形成

1 広域防災・受援体制の確立

- **防災拠点機能を強化した美馬庁舎と西部防災館が連携した危機事象対応訓練**
・災害時初動対応研修、防災拠点機能活用研修等を実施(5月、7月、9月、11月)

2 災害に備えた着実な基盤整備

- **集中豪雨や局所的な大雨での土砂災害による被害から生命・財産を守るための施設を整備**
・地すべり防止、治山施設の整備 ・老朽農業用ため池の整備 ・孤立化を防止する道路防災対策を推進

3 地域で地域を守る活動の推進

- **高病原性鳥インフルエンザ等の家畜伝染病対策を推進、住民の防災意識の向上**
・令和2年度発生事例を踏まえた実践的な家畜防疫措置の研修会を開催 ・小中学生を対象に「まなぼう祭」を開催(防災体験学習等)(10月)



一般国道439号 落石対策工事



まなぼう祭(R2)

重点項目4 誰もが幸せに暮らせる地域の実現

1 子どもの育ちをはぐくみ、支える地域づくり

- **妊産婦や乳幼児などに関する切れ目のない保健対策、児童虐待等の未然防止と早期発見・早期対応**
・妊娠・出産・子育てに関する相談支援を実施 ・児童虐待防止やDV被害者支援の研修会を開催(11月、12月)

2 心を寄せ合う地域福祉の充実

- **住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域ぐるみで支える体制づくりを推進**
・「フードバンク・にし阿波」の運用開始(4月) ・にし阿波型農福連携による6次化商品の開発を支援

3 健康寿命延伸に向けた地域力の向上

- **糖尿病をはじめとする生活習慣病対策の推進、こころの健康に関する相談支援体制の充実**
・徳島大学及び2市2町と協同で糖尿病の予防に向けた調査研究を開始(5月～) ・高校生を対象に「こころのピアスタッフ」を養成(11月)



フードバンク・にし阿波



糖尿病予防フェスタ(R2)

重点項目5 持続可能な地域経済の推進

1 「にし阿波型もうかる農業」の確立と推進

- **「にし阿波の傾斜地農耕システム」の国内外への情報発信、「もうかる農業」と次世代への継承を推進**
・「にし阿波の雑穀食文化」講演会(仮称)、「世界農業遺産フォーラム」(仮称)を開催(11月、R4.2月)
・「にし阿波就農・移住応援隊」において農業者目線の情報発信や副業的農業者を育成

2 森林・林業を核とした「地方創生」

- **地域資源である大径材を主力に木材生産量を増加、将来に向けた担い手の育成・確保を推進**
・木材生産現場におけるドローン導入を支援 ・管内小学校や市町文化祭等で「木育」普及に向けた出前授業を実施

3 国内外との交流を通じた商工業の振興

- **サテライトオフィス誘致を進めるため国内外企業をターゲットとするプロモーションを推進、物産の販路開拓を支援**
・首都圏やドイツの企業とオンライン交流イベントを開催(12月～) ・首都圏バイヤーを対象に、にし阿波物産の「オンライン商談会」を開催(R4.2月)



ドローンによる森林の事前調査



オンラインプロモーション(R2)